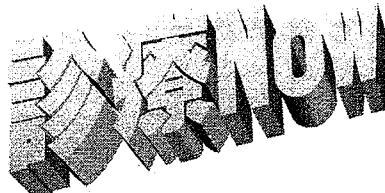


新企画！

ナウ！



～更年期外来の開設について～



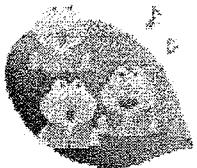
産婦人科医長
入駒 慎吾

自分の健康を見つめなおし、心身ともにリフレッシュしましょう



発行責任者

岐阜県立岐阜病院長
西郷町城北町 355



外來・毎週月曜日午後）についてお話しします。もともと生殖（妊娠や出産）をしない状態の動物で、長く生き続けるのは人間くらいだと言っています。日本人女性だと平均寿命が約八〇歳ですから、閉経後約三〇年間は生き続けることになります。それは卵巢から女性ホルモンが分泌されない状態で三〇年間を過ごすということを意味します。女性ホルモンがなくなると、色々な障害が起きます。ほてりや肩こりに代表される更年期障害や外陰部の違和感といったものから、動脈硬化、骨粗鬆症に至るまで多岐にわたります。女性ホルモンが欠落した状態で過ごすことの方が、生物学的には不自然であると言えるでしょう。

最近、このような考え方からホルモン補充療法（HRT）が注目されています。更年期障害の水面下に潜む動脈硬化や骨粗鬆症をターゲットとした予防的治療が日本でも普及しつつあります。動脈硬化、骨粗鬆症が原因となる脳梗塞、大腿骨頸部骨折は日本人女性の寝たきりの原因の約六〇%を占めます。これらを予防するにはHRTが最も効率的だと言われています。しかし、先進国の中では我が国が最も普及していません。お隣の韓国や台湾よりも低いという現状です。単純に「ホルモンは恐い」といつた歪んだ情報に左右されていては、自分の健康を確保できません。ただ、HRTではほんの少しだけ子宮体癌と乳癌のリスクが上がります。それは将来の寝たきりのリスクに比べれば、問題にならないくらいに低いものです。また、HRTでは大腸癌やアルツハイマー病の予防にも効果があることが証明されています。他にも様々なメリットがあり、現在世界中で研究が盛んに行われています。

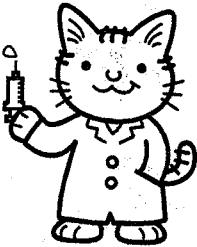
このように女性の将来のQOL（生活の質）を大きく向上させる可能性を秘めたHRT。是非一度ご来院下さい。まずはお話を詳しく！

詳細については婦人科外来（内線一〇五）までお気軽に！

新規採用職員の紹介

大変遅くなりましたが、四月一日付の新規採用職員を紹介いたします。皆様よろしくお願いいたします。

米田 幸夫
(副院長)



皆様こんにちは！隠岐病院にお世話になつて早いもので二ヶ月が過ぎました。私のプロフィールや病院改革については前号の広報のとおりです。隠岐の伝統と文化、風土を大切にしながら皆様と共に新病院建設に向けて微力ではありますが頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



萬木 晓雄
(精神科部長)

隠岐へ赴任して二ヶ月が過ぎ、すっかり慣れました。

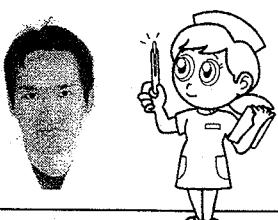


安野 広三
(内科医長)



普段は島であることをほとんど意識しないのですが、朝郵便受けに新聞が入つていらないのを見たときだけは隠岐を実感します。保育園児から百才のおじいちゃんまで、幅広い世代のメンタルケアを目指したいと思っています。よろしくお願ひいたします。

永澤 篤司
(内科医長)



この度四月から隠岐病院勤務となりました安野です。どうも、内科の永澤です。最近ようやく仕事に慣れ、ふと気付くとまだ来て二ヶ月しか経つてないことにビックリしました。休日は車で隠岐巡りをしていますが、そろそろ一段落したので夏のすごし方に悩む今日この頃です。仕事も遊びも悩み多き二八歳、至らぬ点も多々あります。仕事も遊びも悩んでいく所存です。

塚本 織恵
(内科医長)

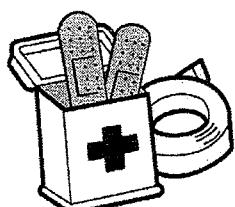


と。休日は一週間分の掃除・洗濯とパチンコをして過ごします。今年の三月までは中村診療所勤務でした。お世話をしてくれた皆様、本当に有難うございました。隠岐に来て三年目、隠岐の水は私にピッタリのようで、隠岐永住を密かに考えています。

領家 幸治
(整形外科医長)



四月一日をもつて浜田市出身です。趣味は特にありませんがせつかく隠岐に来るので魚釣りをしようかなと思っています。仕事面に関しては不慣れな点があり日々ご迷惑をおかけするとは思いますがよろしくお願ひします。



入駒 慎吾
(産婦人科医長)

この度、四月一日より赴任してまいりました。高知は、伯父が西郷町中村出身で大変所縁のある土地です。学生時代より高知が好きで、念願叶いたします。



入駒 麻希
(産婦人科医長)

四月より夫婦で産婦人科勤務となりました。我が家には二歳になる男の子が一人います。夕方には親子でサンテラスで買い物をしていますので声をかけて下さい！外来では妊婦検診・がん検



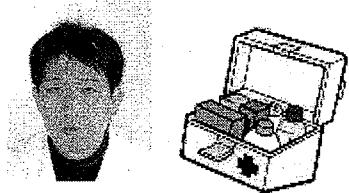
大城 隆太郎
(精神科医長)

先祖のルーツが島国にあるせいか離島での生活にはどこかでずっと憧れを持つていました。西郷には何でもあるのですが、引越しした新しい部屋には新聞もテレビも入らないようにして無人島にでも来た気分を味わうことにしました。



和田 幸弘
(泌尿器科医長)

この四月から泌尿器科・透析部門を担当させていたります。和田幸弘です。昼は仕事に夜は四人の娘（四姉妹です）のフロに入れ頑張っています。まだ、不慣れで戸惑うこともあります。とも多々ありますが、温かい目で見守ってください。



中村 英典
(歯科医長)

歯・口腔という器官は、普段は当たり前と感じています。毎日の「食べる」「話す」「見た目」など機能を担つており、とても大切なものです。これらの機能を失うと生活の質は低下します。完全には元に戻せませんが、そのおかげで生活の質が向上するよう努めています。



櫻井 さおり
(看護師)

二階病棟に勤務することになつた桜井です。よろしくお願ひいたします。



毎日の勤務は忙しいですが、今までになかつた静かな暮らしを楽しんでいます。

宇野 三菜子
(看護師)

今年の四月から看護師として高知病院に採用になりました。現在、県立中央病院九階病棟で研修させていただいている間で、二ヶ月が経ち、まだ仕事を覚えることで精一杯ですが、この一年でより多くのことを学んで歸りたいと思つています。来年からは高知病院で勤務しますのでよろしくお願ひいたします。



これから紹介する看護師は、より多くの知識と経験を積むため例年行つております「卒後看護師研修」のため、島根県立中央病院で一年間の研修生活を送ります。皆様にお会いするには平成十六年四月となります。そこでよろしくお願ひいたします。



伝言板

《島前地区の方へ》

隠岐島前病院での派遣診療を下記のとおりと行います。

耳鼻科 毎週木曜日午後

※隠岐病院での午後の診療は休診となります。

整形外科 每月第1・3金曜日（西口）

※隠岐病院での救急等については領家が対応いたします。

産婦人科 每月第1・3金曜日（入駒麻）

※隠岐病院での救急等については入駒慎が対応いたします。



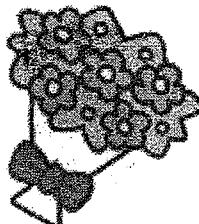
婦人科より 更年期外来について

更年期外来（隠岐リフレッシュ外来）を下記の通り開設いたします。

記

毎週月曜日（午後）

まずはお電話にて…



* 櫻井さおり	* 宇野三菜子	* 中村英典	* 和田麻希	* 入駒慎吾	* 大城隆	* 領家幸弘	* 永塚太郎	* 安澤廣雄	* 本野織	* 万木暁	* 米田幸夫
(看護師)	(産婦人科医長)	(歯科医長)	(産婦人科医長)	(産婦人科医長)	(産婦人科医長)	(精神科医長)	(泌尿器科医長)	(内科医長)	(整形外科医長)	(内科医長)	(副院長)
											(事務局長兼務)

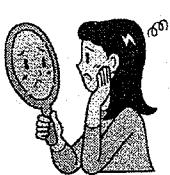
* 佐藤山美津子	* 佐々木由美	* 松田上田	* 津島敏	* 源正裕	* 島根和憲	* 小山美佐	* 越野増野	* 小村
(看護師)	(助産師)	(主任助産師)	(主事)	(主事)	(産婦人科医長)	(精神科医長)	(内科医長)	(精神科部長)
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
島根県立中央病院へ	島根県立湖陵病院へ	島根医科大学病院へ						

採用（五月まで）

退職（四月まで）

異動

ちょっとした不摂生で、すぐ肌にポツッと。これはもう青春の証ではないので、日常生活の様子がバレバレです。これからは紫外線もどんどん強くなっています。がやってきます。十年後の自分を思い浮かべつつ、体の内側外側両方から気をつけようと思いまます。



あじがき

ボランティア活動してみませんか

皆様方のほんの少しのお手伝いを募集しています。「こんなこと出来るよ!」など、皆様方からの情報等おまちしております。（電話またはFAXで）